

遊歩の会だより

令和7年2月
第22号



遊歩の基本理念 ～ 楽しく生きる!! ～

発行元 社会福祉法人 遊歩の会

〒851-0101 長崎市古賀町949番地
TEL 095-838-6727 FAX 095-838-6729
E-mail yuuhonokai@ae.auone-net.jp https://yuuhonokai.jp

ホームページからも情報発信しています。インスタも更新しています。

長崎県誰もが働きやすい職場づくり実践企業

【Nぴか企業】

☆☆☆☆ 四つ星 認証



女性活躍推進宣言登録企業

(会員番号 第225号)



ごあいさつ

新年おめでとうございます。昨年、施設の建替えという大きなプロジェクトに向かって行こうと構えていましたが、施設整備補助金の内示がおりなかったため、計画自体を1年延期する決断を致しました。今年の1月に改めて補助金申請を提出しましたので夏頃の吉報を待つこととなります。今年こそは実行に移せるよう祈るばかりです。皆様からの祈りのパワーを遊歩の会へ届けてください(笑)。

今年も様々な方との出会いや縁を大切に、利用者様や職員が「楽しく生きる！」を実感できるような一年になる事を願ってやみません。2025年の干支は巳年です。イメージがあまり良くない蛇ですが、蛇の脱皮は「再生」と「成長」を表すそうです。今年の干支にあやかり、難事にも柔軟性をもってしなやかに乗り越えていきたいと思えます。皆様方にとっても素晴らしい年となりますように。

今年も一年、どうぞよろしくお願い申し上げます。

理事長 橋口 幸恵

～プロジェクトまだまだ進行中です～

遊歩の会プロジェクトは、サービスの充実を目指して、一歩ずつ地域の中で歩み続けています。就学前の利用者様、就労支援でできる仕事、楽しく働く支援スタッフ、など募集していますので、お気軽にお問い合わせください！

本部の建て替え計画では、今年度も補助金申請をして計画継続中です。バリアフリー環境をさらに整え、困った時に助け合える地域の中の設備を目指します。たくさんの方にご協力いただきながら実現できる事業です、その都度説明をしながら進めていきたいと思えます。充実した生活介護拠点となるように、わくわくを共有しながら作っていきたく思っていますので、事業準備室へ今後もぜひ声をお寄せください。

(新規事業準備室 馬場友香里)



戸石保育園様・長崎大学 Jackpot 様・シャボラボ様・
乃 ーラ 材ノノカブガイ様・Revenge'89 様・第一生命様

ご協賛頂きました企業様、
ご来場頂きました皆様ありがとうございました。

ゆうほ (生活介護事業所)

「ゆうほ」では今、「ボッチャ」があついです！！

月に3~4回、「ゆうほ」内で熱戦がくりひろげられています(「ゆうほ」ルールで)。令和6年度の国体選手(長崎県代表)もいらつしゃつて、トーナメント戦では皆さんパチパチです。スーパーショットが出ると「わあ!」「すごい!!」と歓声が上がったり、おいしいショットには「がんばれ!!」と応援が聞こえてきたりします。

ゲーム中の真剣な表情や、負けて悔しがる表情など普段とは違う表情を見ることができ、新たな発見が日々有ります。意外と皆さん、負けず嫌いなんです。チャンスがあれば大会にもチャレンジしてみたいと思っています。

これからも、皆さんの色々な表情を引き出すことができるような活動を取り入れてきたいと思っています。



管理者:阪上いくみ

令和6年度「成人式」

障害福祉サービス事業所 遊歩 (生活介護・就労B型)



新年に入り、4日には戸石神社への初詣、14日には新成人を祝う会と行事盛りだくさんで事業所の新しい年がスタートしました。14日の「新成人を祝う会」では、ご家族にも参加いただき、二十歳を迎えられる利用者、職員の新成人を盛大にお祝いさせていただきました。今回、二十歳を迎えられた利用者の方とは小学1年生で出会い、二十歳までの14年ちかくを一緒に活動させていただきました。会の中でご家族と初めて出会ってからの14年間を振り返り、あらためて成長を感じさせていただいたと同時に、私自身も成長させていただきました。

式辞の中で、「矢の走りは弓の力なり」という言葉を贈らせていただきました。矢が飛んで活躍できるのは支える弓の力があるからです。同じように、私たちの人生も常に誰かに支えられ、誰かを支えながら生きていきます。どうしても支援する職員として「してあげている」という気持ちになりがちですが、お互いが支え合っているという気持ちをもつことが大切です。私自身が福祉の「ふ」の字も知らないまま入職し、15年働くことができたのは利用者の皆様やご家族、一緒に働く仲間のおかげだと思っています。

これからもこの気持ちを大切にしながら、誰かを支えると同時に支えてもらいながら、利用者の皆様の支援をさせていただき、「自分自身も一緒に成長していきたいな」と、あらためて決意させていただきました。

管理者 松浦 晃己



グループホーム・ショートステイ 遊歩の家

ロマークができました!

皆様、あけましておめでとうございます。気持ちも新たに令和7年が始まりました。今年度は障害福祉サービスの報酬改定があり、再度、共同生活援助(グループホーム)、短期入所(ショートステイ)の役割とは?を職員と一緒に確認する年でもありました。簡単ではありますがこのお便りを通じて皆さんにもお伝えできればと思います。

共同生活援助(グループホーム)

地域のなかに住まいを確保し、障害のある人が共同して自立した生活を送れるよう、食事の提供、または食事づくりの支援、健康管理や金銭管理の支援、日常の相談対応や情報提供、緊急時の支援、ニーズに応じて身体介護を提供する施設です。共同生活援助は訓練等給付を受け運営されています。目的としては入居者の方が地域で一人暮らしできるように訓練(支援)を受け過ごす場所です。また遊歩の家は介護包括型の形態をとっており、主に夜間帯を通じて支援を実施する事業所です。

短期入所(ショートステイ)

自宅で生活されている障害者等の方を介護している方が、疾病やその他の理由により一時的に支援が出来なくなってしまった場合に、障害者支援施設、児童福祉施設、その他の施設で短期間入所し、入浴、排せつ、食事などの介護や、その他の必要な支援を受ける事が出来ます。

管理者 三浦 宏



児童デイサービス ゆうゆう(放課後等デイサービス)・保育所等訪問支援 ゆうゆう

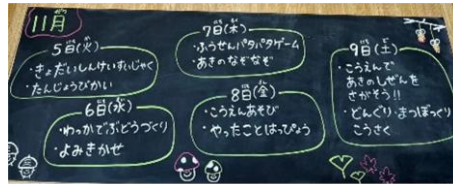


2025年のゆうゆうも、子ども達の元気な声でスタートを切ることができました。今年度に入り、さらに放課後活動に力を入れています。個別で遊ぶおもちゃや、小集団で遊ぶカードゲームや塗り絵などのプリントを揃えている他、活動内容も短い時間でも濃いものにできるよう、子ども達が来所する前の平日朝の時間に、職員が意見を出し合って決めています。主に放課後の全体活動は、16時頃からと帰りの会前に行っています。週間予定を活動室に掲示しているので、子ども達からも「明日は〇〇遊びだね!」、「これってどんな活動?」など、楽しそうな会話をしている様子もうかがえます。

学年の締めくりでもある3学期。

まだまだたくさん活動を取入れていきたいと思っています(^-^)

管理者 酒井綾加



児童デイサービス ぷれぷれ遊歩(放課後等デイサービス)・保育所等訪問支援 ぷれぷれ

今年の冬も底冷えが続き、感染症もまだまだ予断を許さない時期となっています。皆様、体調お変わりなくお過ごしでしょうか?

今年度のぷれぷれ遊歩では報酬改定もあり、より専門的な支援を実施していくことと取り組んでいます。ソーシャルスキルトレーニングを通じての療育も当然ですが、同時に芸術活動を通じて自分の思いや気持ちを表現することにより、自分らしく成長できる環境づくりに力を入れています。

芸術活動といえば絵画や造形などの創作活動をイメージしがちですがもう一つの芸術活動として舞台芸術という分野もあります。ぷれぷれ遊歩では夏休みのぷれぷれ発表会が舞台芸術発表の集大成の場としています。また今年度は初めての取り組みとして12月にクリスマスコンサートを実施しました。今回は職員も交えての発表会でしたが、日頃から自分の出来ることを発表する喜びを知っている子どもたちは「これしたい!僕はあれを発表する!」と次々と演目が埋まり、予定よりも長いコンサートとなりました。

楽しく生きる!自分らしく生きる!

なかなか難しい挑戦ですが子どもたちと共に取り組んでいきたいと思っています。

管理者 三浦 宏



ぷれぷれサンタからのプレゼント!

児童デイサービス ゆうみん(放課後等デイサービス)・児童発達支援 ゆうみん

ゆうみんでは今年度、長崎県共同募金会の助成を受け、車いす対応の送迎車を1台配置いたしました。

新しい車に子ども達も嬉しそうにしています。また、活動では、ご近所の方のご厚意で芋掘りをさせていただいたり、地域の高齢者施設との交流をさせていただいたりもしました。まわりの方々の暖かさを感じながら日々を過ごさせていただいています。児童発達支援も開始から1年経ちました。

少人数での活動と、放課後等デイサービスの利用者との集団での活動を組み合わせながら支援をおこなっています。

お互いに関わりを持つことで新たな良いところも発見できる良い機会となっており、今後も一緒に楽しみながら支援をしていきたいと思っています。4月からの利用については、まだ空きがありますので何かありましたらお気軽にお問合せください♪

管理者 中村友紀



相談支援事業所 あゆむ

放課後等デイサービス等の支給決定期間についてのお知らせ

令和7年4月より、放課後等デイサービス、保育所等訪問(就学後)をご利用の子どもさんは、支給期間(受給者証の有効期間)が、ご本人の誕生日月の末日に変更されます。長崎市より通知がありました。

毎年、児童の皆さんのサービス更新が3月末に集中しており、市役所・相談支援事業所ともに業務過多が生じ、受給者証発行に遅れが生じているためです。支給決定日と誕生日が近い方や、ご兄弟姉妹で利用がある方等、様々なケースがありますので、R7年4月以降に更新があるかたは、担当の相談員までご確認ください。

その他、障害福祉サービスについて、ご相談や質問等ございましたら、気軽にご相談いただければと思います。

管理者 阪上 いくみ

長崎県共同募金会 歳末たすけあい募金助成

スズキスペーシアが納車されました！
ゆうみんの送迎・お出かけなどに活用しています。
ありがとうございました。



* 寄付金募集 *

利用者様への支援の場の拡充のための寄付を受け付けております。
社会福祉法人等への寄付は税額控除の対象となります。
よろしくお願いたします。ご不明な点は本部まで。

「令和6年度長崎県福祉のまちづくり賞」受賞

(活動部門) Working share Hi-ho!

「地域に開かれた場所でカフェを運営し、より地域とのつながりを強くし、障害のある人もない人も交流ができる居場所となっている」として、障害福祉サービス事業所遊歩を推薦いただき、活動部門で受賞しました。

10月「おくんち親睦広場」に参加！

一社)長崎青年協会様から今年もおくんち親睦広場(県庁跡地でのイベント)にご招待いただき、参加させていただきました。



◆ 取り組みについて ◆

就職面談会などに積極的に参加しています！

- ★10/22(火)障害福祉のお仕事フリー面談会(ハローワーク長崎)に参加しました。
事業所での活動や魅力などお話をさせていただき、後日の事業所見学、職員採用へと繋がりました。
- ★11/30(土)NAGASAKIしごとみらい博2024(出島メッセ長崎)に参加しました。
来場された学生・保護者の方々へ、事業所や仕事内容についてお話をさせていただきました。

遊歩の会では、各事業の生活支援員や送迎職員を募集しています。特に児童の事業所では、専門的な支援を行なうための保育士や児童指導員(児童支援の経験者)をお待ちしています。ご興味のある方は、まずお問い合わせや見学をお気軽にお願致します！遊歩の会ホームページ内で、随時募集情報を更新中です。福祉が初めての方は、活動の様子をInstagram等でぜひご覧ください(^_^)

インターンシップ受入

長崎インターンシップ推進協議会事務局を通じて、今年度夏期に大学生インターンシップを受け入れ、業務体験等を行っていただきました。今後もインターンシップの受け入れを行っていく予定です。



研修等でスキルアップに取り組んでいます！

- ◆2月法人研修「虐待防止研修」
職員全員で、毎年虐待防止についてグループワークでの事例検討研修を行っています。
- ◆感染症対策研修、避難訓練
11月に全事業所で感染症研修、避難訓練を実施しました。
- ◆キャリアアップ研修(法人独自の研修プログラム実施)
入社7年目:6ヶ月を通じて自己プロジェクトに取組中。
入社5年目:同期職員で研修企画を立てています。

祝 永年勤続表彰 勤続10年

ゆうほ 大瀬 正人



◆ 新入職員あいさつ ◆

よろしく
お願いたします



昨年10月に入社し、障害福祉サービス事業所遊歩 atelier wonderho!!に配属されました。色々不慣れなところがありますが、楽しく御利用者様や職員の方々と一緒に働いていきたいと思っています。よろしくお願いたします。

遊歩 松尾 直美



障害福祉サービス事業所遊歩で生活支援員として仲間入りさせていただきました濱本恵利子です。個性豊かな利用者さん達と一緒に毎日楽しく過ごしていきたいと思っています。

遊歩 濱本 恵利子



福祉のお仕事は初めてで、至らない点もあると思いますが、利用者皆さんの安心して、笑顔で過ごせるよう頑張ります。よろしくお願いたします。

ゆうほ 田中 晴美



12月に入社しました若杉です。福祉の仕事は初めてなので分からないことも多いですが、笑顔で頑張ります。

ゆうほ 若杉 好子



2月1日よりゆうみんで勤務することになりました岩永和子です。初めての経験ですが、楽しく過ごせる環境を作りたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

ゆうみん 岩永 和子

職員の皆様が長く勤められる法人を目指していきます

